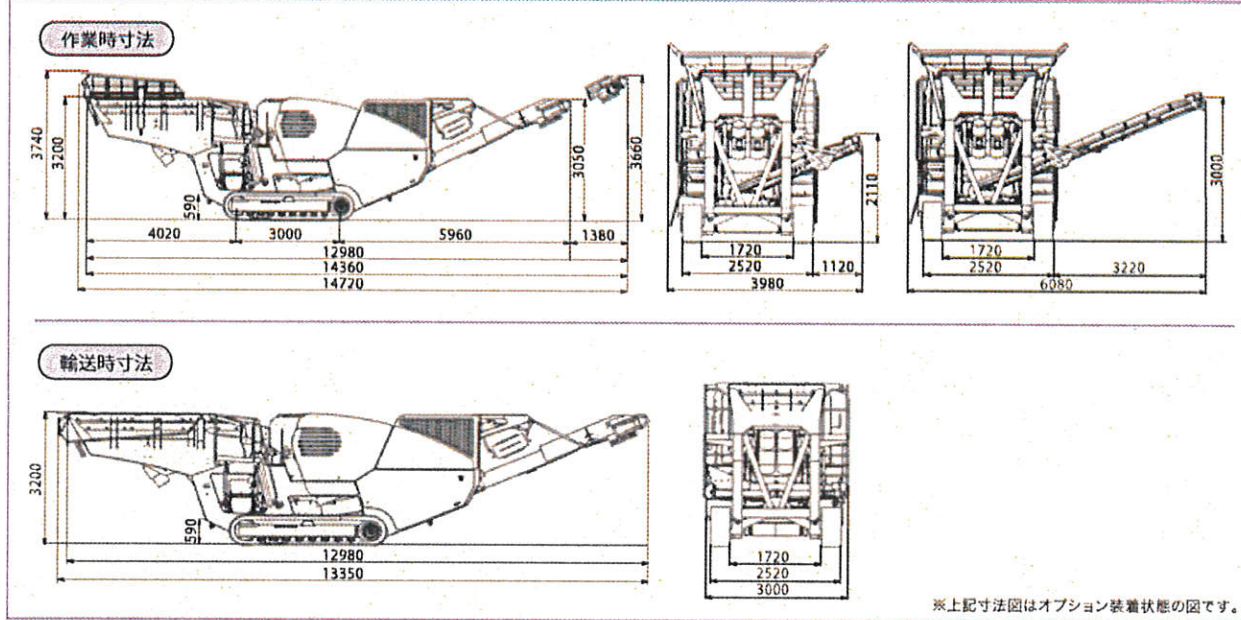




# MC100R EVO

## 自走式ジョークラッシャ

### 外形寸法図 (単位: mm)



### 破砕能力表 ※能力データは材料、種類、特性、サイズ、選択スクリーンサイズにより異なります。

型式	供給口寸法 (mm)	CSS		破砕機回転数 (rpm)	破砕機質量 (kg)
		60mm	85mm		
MC100R EVO	950×550	80~95トン/h	105~130トン/h	292	12,000

### MC100R EVO仕様

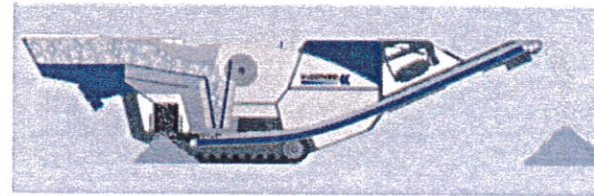
ホッパー (延長ホッパー)	供給能力	200トン/h	エンジン出力 / 定格回転数	165kW (221HP) / 1,500rpm	
	最大供給サイズ	900×500mm		発電機容量	85kVA
	供給高さ	3,200 (3,720) mm			走行速度
	ホッパー容量	4.5 (7.5) m <sup>3</sup>		輸送時寸法	
振動式フィーダー (全長×全幅)	3,940×870mm	スクリーンタイプ上段	全幅		3,000mm
	クリスリーまたはパンチプレート		全高	3,200mm	
ズリ抜き機構	スクリーンタイプ下段	織網	全装備質量	30,000kg	
	スクリーン (全長×全幅)	1,830×850mm	標準装備	可変振動フィーダー、スクリーン上段パンチプレート (※1)、スクリーン下段織網 (※2)、CFS 定量供給システム、Z=85mmジョー歯、磁選機、防塵用放水装置、l=8,600mm 排出コンベヤー、左右キャットウォーク、ラジコン装置	
サイドコンベヤー (延長タイプ)	全長×全幅	2,700 (5,000) × 500mm		オプション	延長ホッパー、スクリーン上段グリズリープレート (※3)、スクリーン上段ダミーカバー、スクリーン下段ダミーカバー、サイドコンベヤー (※4)、Z=37mm 細目ジョー歯、l=10,100mm 排出コンベヤー、自動給油器、作業灯
	排出高さ	2,110 (3,000) mm			※1 30/35/40/45/50/60/70/80mm で発注時選択可
破砕機	ユニット型式	STR95-055		※2 10/12/15/18/20/25/30/35/40/45/50/55mm を発注時選択可	
	投入口開口	950×550mm	※3 40/50/60mm を発注時選択可		
	質量	12,000kg		※4 2.7mまたは5.0m、右排出または左排出を発注時選択可	
	駆動取出し方式	液体クラッチを介したエンジン直結			
ジョー歯調整幅	0~130mm				
ジョー歯調整方式	油圧駆動ウェッジタイプ				
排出コンベヤー (延長タイプ)	全長×全幅	8,600 (10,100) × 800mm			
	排出高さ	3,050 (3,660) mm			
履帯	型式	D3 C			
	駆動方式	油圧ドライブ			

※お客様の作業条件に応じ、発注時に仕様変更が可能です。  
 ※仕様は改良のため、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

# MC100R EVO

## 自走式ジョークラッシャ

### 待望の30トン級ハイブリッドクラッシャ登場!!

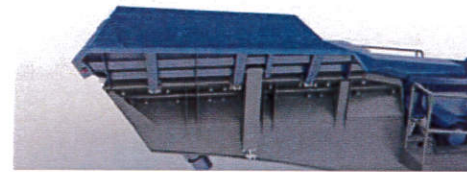


- 上位機種で好評を得た、破砕機をディーゼルエンジンで駆動しフィーダー、磁選機、コンベヤー駆動を電動モーターで行うハイブリッド駆動システムで画期的な低燃費を実現。
- 自走式クラッシャ専用設計の破砕ユニットは、各種リサイクル材から自然石まで信頼の処理能力を発揮!
- 油圧作動機を極力減らした機体設計と主要可動部を電動化したことにより高いメンテナンス性と低コスト運用を実現。



## 1 フレーム一体型ホッパ

頑丈な投入ホッパはメインフレームと一体構造になっているのでホッパのセットが不要です。



## 2 サイドコンベヤ (オプション)

大量の細粒処理を考慮した油圧収納式サイドコンベヤをオプション設定可能。サイドコンベヤ収納時には車体全幅3mに収まり搬送が可能となります。



## 3 スクリーン

振動フィーダで搬送される材料を、プレスクリンを用いて効果的に細粒をふるい分けします。細粒抜きプレートはパンチングプレートまたはグリズリープレートが選択できます。

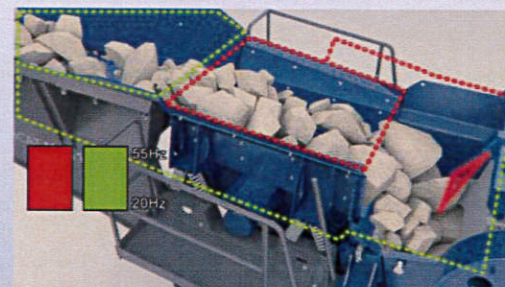


破碎が必要な材料のみを破碎室へ供給するとともに不要な細粒分をバイパス搬送する事で破碎効率アップと破碎室の摩耗を低減します。

## 4 CFS 搬送制御システム

CFS システムとは破碎室へ材料を効率良く、断続的に供給するクリーマン独自の搬送制御システムです。

破碎室上部の超音波センサで破碎室の満量レベルを常時監視し、センサが満量感知すると自動的にフィーダの振幅を減少させ、搬送量を減少させます。



スクリーン

フレーム一体型ホッパ

CFS 搬送制御システム

搭載専用破碎ユニット

低燃費駆動

コントロールシステム

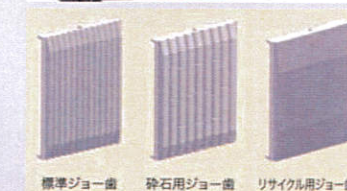
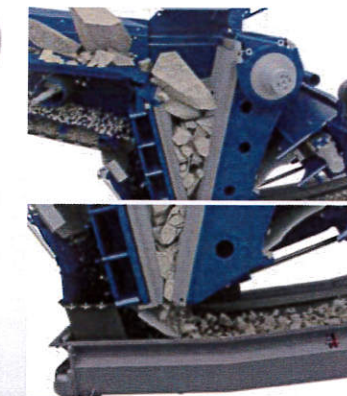
油圧式歯板調整

サイドコンベヤ (オプション)

## 5 搭載専用破碎ユニット

振幅量の大きい可動歯により、破碎室内での材料の停滞時間を最小限に抑えることができます。ジョー歯とベースの取付け部品はすべて破碎面から離れた位置に配置されており対摩耗性を考慮した構造となっています。ジョー歯は、谷幅 85mm の標準歯とオプションにて 37mm のリサイクル用、120mm の砕石仕様の選択が可能です。

20 ~ 180mm までクリアランスを調整することができます。



標準ジョー歯 砕石用ジョー歯 リサイクル用ジョー歯

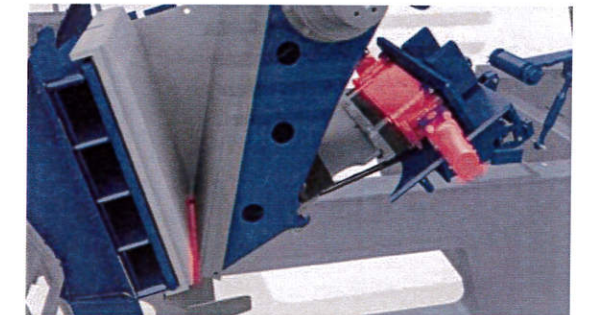
**Point!**

ハイブリッド駆動によるトータルコストダウンとは？

- ① 油圧作動機を極力減らした機体設計
  - ・油圧機器に関連するメンテナンスコストの低減。
  - ・油圧モータ駆動にかかる伝達ロスの低減。
- ② メイン可動部はディーゼルエンジンダイレクト駆動
  - ・作業時エンジン定格回転数 1,500rpm で、エンジンの負荷低減、燃費削減を実現。
  - ・エンジン回転 1,500rpm の低速でも最大の破碎力を発揮し、高い生産性維持とエンジン寿命を大幅延長。

## 6 油圧式歯板調整

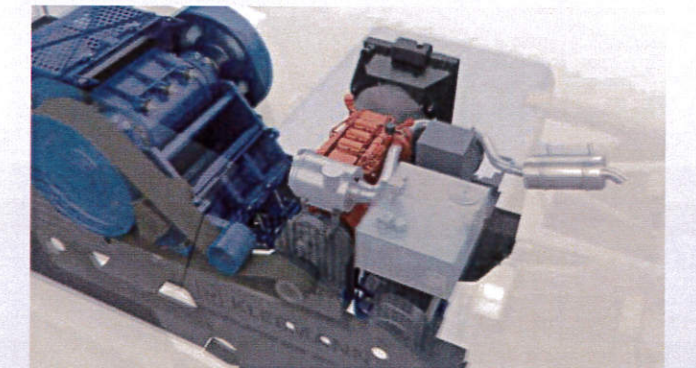
タッチパネル(右写真)に希望する CSS 値を設定するだけで油圧式ウェッジ機構によりジョー歯調整を自動的に行うことができます。



## 7 低燃費駆動



破碎機は流体クラッチを介したディーゼルエンジンとダイレクト駆動。フィーダ、磁選機およびコンベヤは電動モータと併用したハイブリッド駆動方式で**圧倒的な低燃費**を実現しました。



## 8 コントロールシステム

シンプルで鮮明なアイコンによる簡単操作のタッチパネル式操作盤。各部のメニューアイコンをタッチして各作動部の状況を詳しく監視することができます。日本語対応で全ての機能を操作することが可能です。

